



Lions Clubs International



糖尿病 キャンプ ハンドブック

目次

下記の目次では、詳しく読みたいセクションの見出しをクリックするだけで、そのセクションに移動することができます。

目次	2	K. 非糖尿病関連の健康管理手順を設ける	14
はじめに	3	L. 問題行動に対応する手順を設ける	15
セクション1.ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラム	3	M. キャンプ中のすべての食事および軽食に関する計画を立てる	15
A. 糖尿病キャンプとは?	3	セクション5.キャンプを実施する(1~3カ月)	15
セクション2.法的な検討事項	4	A. 選考プロセス	16
A. 青少年保護条項	4	B. コミュニケーションに関する心得	16
B. 個人情報の保護	4	C. 青少年の旅行手配	16
C. 同意	5	D. 青少年のオリエンテーション	16
セクション3:ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムの基本	5	E. ボランティアのオリエンテーション	17
A. プログラムの期間	5	F. キャンプ期間の一貫した糖尿病管理	17
B. ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムの参加者: キャンプで奉仕する対象集団	5	セクション6.キャンプ後	18
セクション4.キャンプを企画する(3~5カ月)	6	セクション7:参加者の機会と次のステップ	18
A. 地域企画委員会を組織する	7	A. 会員になる	18
B. プログラムの実現可能性を見極め、範囲と目的を決定する	7	B. 糖尿病に関する別のプログラムを企画する	19
C. 予算を立てる	8	C. その他のグローバル重点分野を支援する	19
D. キャンプ運営に必要な保険を見極めて決定する	9	セクション8:ありがとうございました!	19
E. キャンプ会場を選ぶ	10	セクション9:謝辞	20
F. 青少年参加者およびボランティア候補の申込・選考プロセスを設ける	11		
G. プログラムをPRして青少年参加者を募集する	12		
H. 評価プロセスを設けてプログラムの成果の測定に役立てる	12		
I. 医療以外の手順を設ける	13		
J. 日常的な糖尿病健康管理手順を設ける	13		

はじめに

糖尿病キャンプを企画・開催する役割をお引き受けいただき、ありがとうございます!このプロセスに参加することは、あなたのクラブ、地区、複合地区、そして青少年にとって有意義な体験となるでしょう。本ハンドブックは、糖尿病キャンププログラムを企画し、実施する上での役割と責任をご理解いただくための資料です。あなたのクラブ、地区、複合地区が初めてこのプログラムを開始する場合でも、改善を目指している場合でも、久しぶりに再開しようとしている場合でも、本ハンドブックは糖尿病キャンプ体験をあなた、そのクラブ、地区、複合地区、そして青少年にとって実りあるものにするために役立つでしょう。

セクション1.ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラム

A. 糖尿病キャンプとは?

このプログラムにおける「キャンプ」とは、青少年が自宅、学校、またはその他の課外活動から離れた場所に集まり、ピア同士で支え合うネットワークを強化し、認識向上によって各自の糖尿病管理を改善するプログラム、と定義されます。糖尿病キャンプは青少年および/またはその家族が計画的な活動に取り組むプログラムであり、1日キャンプだけでなく宿泊キャンプも含まれます。糖尿病キャンプは以下により、青少年にメリットをもたらすことができます。

- » 糖尿病の他者とピアグループを作って維持する
- » 青少年と家族の間に支援体制を構築する
- » 糖尿病管理スキルを高める
- » 自信を高める
- » 父母、保護者、青少年を支援する
- » ボランティアに糖尿病教育のスキルを養わせる
- » ボランティアが糖尿病の範囲と青少年・家族への影響を理解できるよう支援する

この糖尿病キャンププログラムは4種類のキャンプ:1日キャンプ(1日)、数日間の1日キャンプ(2～7日)、数日間の宿泊キャンプ(2～7日)、および国際交換キャンプによって構成されます。関心のある父母および/または青少年は、地元の学校、地域のニュース、および/またはライオンズ/レオクラブを通じて、参加できるキャンププログラムを見つけることができます。クラブは、ボランティアになること、キャンプ参加補助金を提供すること/資金を獲得すること、パートナーシップを築くこと、キャンプを企画して実施することなど、さまざまな形で参加できます。

- » 上記以外の形式の糖尿病キャンププログラムもありますが、本ハンドブックは、これらの4種類のキャンプによる糖尿病キャンププログラムの企画にお役立ていただくため、ライオンズクラブとレオクラブの会員専用のガイドとして作成されています。

- » このプログラムには、観光、学業、職業体験は含まれません。その代わりに、青少年は支援ネットワークの中で関係を築いて維持するとともに、知識と自信を高めることで糖尿病管理スキルを磨く機会として、このプログラムを役立てるよう奨励されます。

セクション2.法的な検討事項

以下のセクションは、青少年と情報の保護に関してライオンズクラブとレオクラブの会員が検討すべき法的事項です。これらの法的な検討事項は、法的問題の発生を防ぐことを目的とするもので、あなた、ご家族、所属クラブを守るために考慮しておくことが大切です。地方当局または自治体に問い合わせ、青少年の保護、情報収集、同意に関する具体的な要件を確認するようにしてください。

A. 青少年保護条項

- » 参加するすべてのライオンズとレオは、参加するすべての青少年にとって安全な環境を作り、維持するために全力を尽くさなければなりません。
- » 虐待や嫌がらせの疑いなどが生じた場合に、それについて報告し、対処する手順を設けるようにしてください。
- » 青少年と接している時に身体的、性的、精神的虐待または嫌がらせをしたことを認め、有罪判決を受け、またはその他発覚したことのある人物がボランティアに加わらないようにすべきです。
 - » プログラムのボランティア全員の身元調査を行いましょう。
 - » この手順に関しては、地域の法規に従うようにしてください。
- » 身体的、性的、精神的虐待または嫌がらせをした疑いがあり、またはそのことを認めた成人を排除し、青少年と一切接することのないようにすべきです。
 - » これには、プログラムの実施中に疑いが生じた場合も含まれます。
- » 場内への部外者の侵入、自然災害および/または内乱や政情不安などの緊急事態が生じた場合に備えて、プログラムにおける危機管理の手順を設けてください。
- » キャンプ参加者またはボランティアが行方不明になったり、グループからはぐれたりした場合の手順を設けてください。
- » ライオンズとレオは、青少年保護に関するあらゆる地域の法規に従うべきです。

B. 個人情報の保護

一般に以下が推奨されます。

- » 未成年の個人情報を集める場合には、保護者の同意を得るべきです。
- » 個人情報は使用され、その目的が果たされたら、破棄、削除、および/または抹消し、悪用されないようにすべきです。
- » プログラム完了後の参加者の個人情報（青少年と成人の双方）の保管に関しては、特定の期間を設けるなど、標準的な手順がとられるようにすべきです。そうすることで、後に苦情が寄せられる可能性を最小限に抑えることができます。

C. 同意

- » 個人情報がどのように、何の目的で使用されるかを、すべての申込書に明記すべきです。ライオンズクラブとレオクラブの会員には、地域の個人情報保護法を遵守し、その立場上入手した情報を保護する責任があります。
- » 青少年の糖尿病キャンプ体験を撮影した写真やビデオをソーシャルメディアに掲載する場合には、その青少年、または未成年であれば父母/保護者の書面による同意を得ることが推奨されます。

セクション3:ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムの基本

糖尿病キャンプの企画と実施を考えている場合には、検討すべきいくつかの基本事項があります。以下のセクションでは、事前に検討しておくべき推奨事項を取り上げていきます。キャンププログラムによっては、事前の検討事項は他にもありますので、ご注意ください。

A. プログラムの期間

- » 1日キャンプ(1日)
- » 数日間の1日キャンプ(2〜7日)
- » 数日間の宿泊キャンプ(2〜7日)
- » 国際キャンプまたは交換プログラム(5〜10日)
- » 国際キャンプ/交換プログラムの詳細については、「ユースキャンプ及び交換」ウェブページ(lionsclubs.org/ja/YCE)をご確認ください。

B. ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムの参加者: キャンプで奉仕する対象集団

キャンプの対象とする糖尿病のタイプ(1型または2型、あるいはその両方)

- » 糖尿病の青少年(1型または2型、あるいはその両方)
- » 糖尿病の青少年の父母/保護者/家族 — 糖尿病の青少年の父母/保護者/家族/友人を対象とする教育セミナーや活動を含めているキャンプもあります。
- » 場合によっては、これらの集団が青少年とともにキャンプ期間を過ごすこともあります。これらの集団を対象に含めることを選ぶなら、それを予算に組み入れるようにしてください。宿泊と食事のための追加予算を考える必要があるでしょう。
- » 奉仕の対象集団に関する詳細は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録A: キャンプ参加者候補**をご確認ください。

ボランティア

以下はボランティアの役割のリストです。各種の役割に関する経験に基づき、ライオンまたはレオのボランティアに務めてもらうとよいでしょう。個々のライオンまたはレオの関心を見極めた上で、最も適した役割を割り当ててください。

下記の役職の任務と責任に関する詳細は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録B: ボランティアの役割**をご確認ください。

ボランティアの種類には以下が含まれますが、これらに限定されません。

- » 地域企画チーム
 - » ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンプ委員会メンバー
 - » キャンプ責任者
 - » キャンプ責任者アシスタント
- » 医療チーム
 - » 医療責任者
 - » グループ医療リーダー
 - » キャンプ主任医師/看護師
- » 食事・栄養チーム
 - » キャンプ食事療法士
- » 活動チーム
 - » 活動責任者
 - » 1日/1週間ボランティア
 - » グループカウンセラー
 - » グループリーダー
- » その他の役立つ役職
 - » 心理社会的対応の責任者
 - » 技術責任者
- » これらの役割を務めるために必要な専門知識を備えたライオンやレオが地域に存在しない場合もありますので、注意が必要です。そのような場合には、十分な専門知識を備えた人々を見つけてこれらの役割を担ってもらうことが推奨されます。
- » こうした各種の役割のために、さらなる資金や人材が必要になるかもしれません。それを踏まえたキャンプの予算を、初期の企画段階で適切に立てて調整するようにしてください。

セクション4. キャンプを企画する(3～5カ月)

以下のセクションでは、糖尿病キャンププログラムを企画して実施するために踏むべきステップについて、詳しく説明していきます。地域企画委員会の組織からキャンプでの基本的な糖尿病管理に至るまで、このセクションは包括的な糖尿病キャンププログラムを企画して開催するために役立つでしょう。

- » キャンプを企画する前の一般的な心がけは以下の通りです。
- » ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンプハンドブックおよびライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンプのすべての関連資料を精読します。
- » 地域のクラブ、地区、または複合地区が行ってきた糖尿病キャンププログラムの歴史を振り返ります。
- » 成果と課題を見極め、プログラムを管理する最善の方法を決定するために役立てましょう。

A. 地域企画委員会を組織する

この委員会が果たす役割はプログラムのニーズに応じて異なりますが、一般にプログラムの参加者と手配を全面的に監督します。

- » 委員会によっては、共同委員長、幹事、会計、キャンプ責任者、その他の適切な役職を含めている場合もあります。

委員会はキャンプ初日の8カ月前までに組織します。

- » プログラムの企画、実施、評価のタイミングは、プログラムのニーズに応じて異なります。

B. プログラムの実現可能性を見極め、範囲と目的を決定する

範囲と目的は、企画委員会全体の合意により決定するようにしてください。範囲と目的には以下が含まれますが、これらに限定されません。

- » 奉仕の対象：前糖尿病、1型糖尿病、および/または2型糖尿病の青少年
- » 青少年の年齢
 - » 特定の年齢層は分けることが推奨されます。例えば、5～10歳と11～17歳は分けるべきです。
- » 青少年の数
- » 父母/保護者/家族の参加
- » 望ましい会場または施設
 - » 詳細は下記の「会場を選択する」をご覧ください。
- » ボランティアスタッフを配置する可能性とその人数
- » キャンプ期間の決定
- » キャンププログラムに必要とされる適切な免許の決定
 - » 糖尿病キャンププログラムでは、その実施に際して特定の種類の免許が必要とされる場合もあります。どのような種類の免許が必要とされるかについて、地域当局に確認してください。
 - » 企画委員会は企画に当たって、免許を確保するために必要な時間と予算を考慮に入れるべきです。
- » 活動のプログラム/日程
 - » 計画する活動には以下を含めることができますが、これらに限定されません。
 - » 糖尿病教育セミナー

- » ピアサポートグループ
 - » 奉仕事業
 - » 水泳
 - » ハイキング
 - » アーチェリー
 - » 急流下り、博物館、市内巡りといったキャンプ場からの外出
 - » 乗馬
- » lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録C:活動/プログラム日程のサンプル**をご確認ください。
- » 日程にゲストの訪問を含めることは一般的です。
- » ゲストの訪問には以下が含まれますが、これらに限定されません。
 - » ライオンズ/レオがキャンプを訪問
 - » 家族または友人がキャンプを訪問
 - » 特定の時間または日を設けて、これを日程に組み入れることが推奨されます。
- » 地区または複合地区から資金援助やボランティア支援を受ける必要性の決定
- » 必要なキャンプ予算を確保するための資金援助や、キャンプを成功させるために手を貸してくれるボランティアの増員が必要になることもあります。近隣のライオンズやレオに支援を求めることをためらう必要はありません！

C. 予算を立てる

小さいことから始めましょう！糖尿病キャンプを企画して実施するには、極めて高額な費用や面倒な手配が必要とされる場合もあります。糖尿病キャンプを初めて企画する場合には、1日キャンププログラムから始めることが推奨されます。

- » 1日キャンプを企画する方法の詳細については、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている糖尿病半日家族イベント事業プランナーをご確認ください。

キャンププログラムでキャンプ参加補助金を提供するかを決定します。

- » キャンプ参加補助金を提供するの、クラブがキャンプ参加費その他のキャンプ関連費用を負担することでキャンプ参加者の「スポンサー」になることを選んだ場合です。
- » 地区や複合地区内のクラブを訪問して成功事例を紹介し、キャンプ参加補助金の確保に役立てることが一般的です。
- » プレスリリースを出すことも、キャンプ参加補助金の確保に役立つでしょう。クラブがこの選択肢を選ぶなら、プログラムのPRに十分な時間を割いて、キャンプ参加補助金が集まるようにしてください。
 - » lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録D:プレスリリース見本**をプログラムのニーズに合わせて変更し、キャンプ参加補助金に対する地域の支援を求めることを考えましょう。
- » 資金獲得事業や現地パートナーシップの開拓によって、キャンプの運営費を確保することを考えます。

- » 資金獲得事業を企画して資金を集めることで、クラブまたは地区がキャンプ参加者候補にキャンプ参加補助金を提供できるようにします。
- » オンラインまたはイベントでの資金獲得の企画に関する詳細は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている「資金獲得ガイド」をご確認ください。
- » キャンプのスポンサーを確保することを考えます。
 - » スポンサーを確保すれば、参加を希望する青少年候補のキャンプ参加費やキャンプの運営費を賄うために役立ちます。
 - » 運営費には以下が含まれますが、これらに限定されません。
 - キャンプ会場のレンタル料
 - キャンプ維持費
 - 食費
 - 活動に必要な用品代
 - » スポンサーの確保には、事業計画の提出、レターの作成、会議、交渉、企画、準備が必要とされるでしょう。
 - » 運営費やキャンプ参加者のために外部スポンサーを確保する場合には、事前に十分な準備期間を設けるようにしてください。
 - » lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている「現地パートナーシップの開拓」ガイドを参照してください。
 - » パートナーシップの開拓は、持続可能な糖尿病キャンププログラムの運営にとって不可欠な要素です。
 - » 資金獲得を支援してくれる現地パートナーの例には以下が含まれますが、これらに限定されません。
 - 地元の企業、ホテル、行楽施設
 - 父母、青少年、ボランティア、ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンプ委員会のネットワーク
 - 地域の糖尿病協会
 - 現地ライオンズ
 - 薬局または製薬会社
 - 地元の運送会社
 - 寄付
 - 該当する場合は学校/大学その他の現地パートナー

D. キャンプ運営に必要な保険を見極めて決定する

- » ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムとその参加関係者は、ライオンズクラブ国際協会の賠償責任保険の対象となります。これはつまり、事故または緊急事態が生じて糖尿病キャンププログラムの関係者が損害に対する法的責任を負うと見なされた場合に、ライオンズクラブ国際協会の損害賠償責任保険が対応する可能性がある、ということです。
- » 参加するボランティアと青少年は、糖尿病キャンププログラムの期間に遭遇するあらゆる不測の事態に対応できる十分な旅行・傷害・生命・人的財産・健康・損害賠償保険に加入している必要があり、そのことを確認する責任は地域企画委員会にあります。
- » これは、キャンプの前に確認しておくことが大切です。

- » 企画委員会は、キャンプの活動に応じて、キャンプ自体または関与するライオンズとレオを別の保険に加入させる必要があるかを調査すべきです。
- » 参加する青少年とボランティアにとって最善なのは、緊急医療のために彼らを送り返す必要が生じた場合に備えて、旅行保険に医療輸送補償が含まれるようにすることです。
- » 追加保険の必要性とは関わりなく、ボランティアと青少年は保険請求が生じた場合のために、選択した保険会社の電話番号や現地支社などのあらゆる詳細を企画委員会に提出しなければなりません。
- » 企画委員会は、各青少年、または青少年が未成年であればその父母/保護者、およびボランティアから賠償責任免責同意書を得ておくべきです。
 - » これは、申込書に明記されている必要があります。
 - » 免責に関する文例は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録E: キャンプボランティア申込書テンプレート**と**付録F: キャンプ参加者申込書テンプレート**をご確認ください。
- » 糖尿病キャンプでこうした保険の掛金が生じる場合は、青少年および/またはその家族から集めるキャンプ参加費にそれを含めることもできます。
 - » キャンプ参加費はプログラムごとに企画委員会の判断で決定できます。
- » キャンプに参加する青少年とボランティアが加入する必要がある医療保険については、地域のあらゆる法規に従うようにしてください。
 - » 地方自治体が青少年を制度保険の対象としている場合もあります。
 - » そうでない場合には、青少年とボランティアに安価な基本医療保険を提供することを、企画委員会が考えてもよいでしょう。
 - » この基本医療保険の掛金はパートナーまたはキャンプ参加費を通して確保できます。
- » 保険の要件を設定する時には、低所得の家庭にも配慮するようにしてください。

E. キャンプ会場を選ぶ

- » 糖尿病の青少年と支援ボランティアのプログラムに対応できる会場を選ぶようにしてください。
- » 最善のシナリオは、キャンプ期間は糖尿病キャンププログラムがその会場で行われている唯一のプログラムであるようにすることです。
- » 宿泊プログラムを行うのであれば、青少年を適切に分けて収容できる施設、および/または父母/保護者、ピア、または兄弟とスペースを共有できる施設を確保します。
- » 監督と安全対策が確実に遂行されるよう、医療またはカウンセリングに当たるボランティアが青少年の近く、または同じ宿泊区域に滞在できるようにしてください。
- » キャンプのすべてのリーダー（責任者、医師、施設管理者、その他）が緊急事態に備えて常に待機し、連絡を受けられるようにしておきます。
- » キャンプには、ナースステーションを設けるようにしてください。
 - » このステーションには以下を備えておくべきです。

- ベッド

- 近接したトイレと手洗い場
 - 必要に応じて隔離区域
 - 医療用品の保管場所
 - インスリン保管用の冷蔵庫または低温の場所
 - 救急箱
 - 刃物入れ
 - 必要に応じてその他の医療設備
- » キャンプでは、現地パートナーシップやキャンプ会場を通してその他の医療設備も用意しておくべきです。こうした設備には以下が含まれますが、これらに限定されません。
- » 各種のインスリンとその適切な保管場所
- これには、医療専門家以外は開けられない低温保管庫および/または鍵のかかる薬品庫が含まれます。
- » 血糖測定器および試験紙
- » インスリンシリンジ
- » インスリンペン針
- これらの針は使い捨てで密封されている必要がありますので、ご注意ください。
- » 尿中または血中ケトン体試験紙
- » 以下を含めて、キャンプスタッフが低血糖を治療するための「低血糖キット」
- 測定器
 - 試験紙
 - アルコール消毒綿
 - ブドウ糖錠剤、ジュース、飴、その他を含む軽度低血糖の治療手段
 - 血糖モニター (CGM) の予備用品 (糖尿病の青少年またはボランティアのニーズに応じて)
- » 医療追跡日誌

F. 青少年参加者およびボランティア候補の申込・選考プロセスを設ける

地域企画委員会には、青少年参加者およびボランティア候補の申込・選考プロセスを設けて遂行する責任があります。

- » ボランティアと青少年の候補はそれぞれ、申込書に必要事項を記入すべきです。
- » lionsclubs.org/ja/diabetes-campに掲載されている**付録E: キャンプボランティア申込書テンプレート**と**付録F: キャンプ参加者申込書テンプレート**をご確認ください。
- » 個々のキャンプでは、選考プロセスで使用しない情報や、キャンプ体験中に当人にとって役に立たない情報を申込者から集めてはなりません。

- » その青少年には糖尿病以外に、特定の食物・物質（花粉、ホコリ、獣毛など）・薬品へのアレルギー、発作性疾患、定期的な投薬を必要とする疾患または投薬が必要となる可能性のある疾患などがあるか、および宗教的義務による衛生または食事上の特別な要件があるかといった情報を、確実に集めるようにしてください。
- » 企画委員会がボランティアと青少年に何を求めるか、候補が持つべき特徴を決定します。
 - » 推奨される特徴については、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録G：参加者の特徴**をご確認ください。
- » 企画委員会は、青少年参加者とボランティアの申込書を最終的に承認することになります。
- » 申込書の審査が終わったら、青少年とボランティアは面接を受けるべきです。
 - » 一般に、青少年参加者の面接は父母/保護者を交えて行われます。

G. プログラムをPRして青少年参加者を募集する

PR資料を作成して地元の学校や青少年支援施設に掲示してもらうか、学校の保健室その他の地域施設に配布します。

- » プログラムに関するプレスリリースを地元メディアに送ります。
 - » lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録D：プレスリリース見本**をご確認ください。
 - » この見本は個々のプログラムのニーズに合わせて変更できます。
- » 公共広告を作成して地元ラジオ局で流してもらいます。
- » ハッシュタグを使ってソーシャルメディアで青少年を募ることを考えましょう。
- » まだそうしていないなら、地域のライオンズクラブ、地区、複合地区に連絡し、プログラムについて伝えます。
- » クラブ例会、地区行事、複合地区行事でプログラムを紹介するプレゼンテーションを行いましょう。
 - » ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムを以前から行っているなら、最近の参加者に立ち会ってもらい、このプログラムのメリットに関する体験談をライオンズとレオに話してもらうとよいでしょう。
- » 青少年の候補は通常、家族、友人、仲間のライオンズやレオ、地域の人々を通して見つかります。
 - » 青少年および/または家族はライオンズやレオである必要はありません。

H. 評価プロセスを設けてプログラムの成果の測定に役立てる

初期の企画段階で評価プロセスを設けることにより、プログラムの実施段階と評価段階に備えることが大切です。

- » 評価プロセスには以下を含めることができますが、これらに限定されません。
 - » キャンプ前/後の参加者アンケート

- 使用するアンケートの例は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsに掲載されている**付録H: キャンプ前/後の参加者評価**をご確認ください。
- » キャンプでのお気に入りの1日を振り返って参加者が描く絵画
- » 役立つと思うなら、どのような評価プロセスでも自由に設けることができます。
- 例えば、青少年参加者、ボランティア、および/または父母、保護者、家族を評価することを考えてもよいでしょう。

I. 医療以外の手順を設ける

キャンプ初日の登録を円滑に行うための計画から、キャンプでの活動の企画に至るまで、このセクションではキャンプで設けておくべき医療以外の各種の手順について説明していきます。キャンプによっては、下記以外にも手順を設ける必要がありますので、ご注意ください。これらの手順は、キャンプ責任者、医療責任者、活動責任者、および心理社会的対応の責任者によって設けられ、毎年見直されるべきです。

キャンプへの登録/離脱時の手順

- » 青少年とボランティアがキャンプへの登録と離脱の確認を受ける手順、場所、相手を決めます。
- » キャンプへの登録と離脱の確認を行う正しい場所へ青少年とボランティアを案内する担当者を決めておきましょう。

活動に関する医療以外の手順

- » アーチェリー、カヌー、その他のスポーツなど、キャンプで特定の運動を行う場合には、規則、規定、および緊急対策を決めておくべきです。
- » 活動に関する医療以外の手順の例としては以下が挙げられますが、これらに限定されません。
 - ウォータースポーツおよび/または水上での規則および規定
 - 水泳中に行方不明者が出た場合の対策
 - ハイキングに関する規則および規定
 - ハイキング中に行方不明者が出た場合の対策

J. 日常的な糖尿病健康管理手順を設ける

これらの手順は、キャンプ責任者、医療責任者、活動責任者、および心理社会的対応の責任者によって設けられ、毎年見直されるべきです。

糖尿病管理手順に関する重要な検討事項

スタッフと青少年を含めて、参加者全員の安全を考慮します。青少年の安全のため、糖尿病教育者または医療ボランティアがあらゆる活動に立ち会うことが一般的であり、重要です。

- » 血糖値を追跡する手順を設けます。
- » 登録時に高/低血糖または高/低ケトンの状態であった参加者を記録します。

- 登録時にこれを記録して全キャンプ期間にわたり追跡することにより、参加者の医療上の安全を確保することが大切です。
- » 日誌を付けることが一般的で、グループ医療リーダー、グループリーダー、および/またはグループカウンセラーが常に携帯し、青少年がキャンプに登録してから離脱するまでの血糖値を追跡して記録します。
- 参加者の医療記録を保管する安全手順を設けます。これには、キャンプ前、キャンプ中、キャンプ後の医療記録の適切な保管と破棄が含まれますが、これらに限定されません。

糖尿病と運動に関する手順

- » 運動によって低血糖になる可能性があることを忘れないでください。参加者が各自の医療提供者に相談して血糖値を追跡する計画を立てるとともに、必要に応じて治療計画をキャンプ活動に合ったものに変更するようにしてください。この計画は、到着時にキャンプの医師/看護師に伝達される必要があります。運動量を増やす前に、血糖値を確認することが極めて重要です。

検討すべきその他の重要な糖尿病管理手順

- » 青少年が各自の医療提供者の指示通りにインスリンを摂取するようにします。
- » 活動日程に血糖値測定頻度を記載します。
- » 参加者ごとに、その主治医の指示通りに軽度および重度低血糖の治療計画を遂行する方法を決定します。
 - » 各キャンププログラムのニーズに応じて、軽度および重度低血糖に関する一般的な手順を決めておく役立つでしょう。
- » キャンプで低血糖の治療薬を備えておく予定であれば、それを携行するボランティアと、ケトシスを伴わない低血糖の治療方法を決定します。
- » 必要に応じて、夜間の血糖測定の手順を設けます。

K. 非糖尿病関連の健康管理手順を設ける

- » 登録時の健康診断には、非糖尿病関連の投薬を受けているすべての青少年/ボランティアと、薬を配るべき時刻を記録する手順を含めるべきです。
 - » ボランティアと青少年に処方されている薬はナースステーションで配ることが一般的です。
- » 参加している他のボランティアや青少年への伝染の予防を含めて、伝染病または接触伝染性疾患の健康管理計画を立てておくことが重要です。
 - » この計画は、米国疾病管理予防センター (CDC) または世界保健機関 (WHO) の適切なガイドラインに従って立てるようにしてください。
 - » また、地域保健当局の適切なガイドラインにも従うようにしてください。
- » 重篤な疾患や重大な事故が生じた場合には、あらゆる手を尽くして直ちに青少年の父母/保護者に連絡し、医師の診断や推奨する処置を含めたすべての情報を伝えるべきです。事件の報告は直ちに行うべきです。

- » 青少年が疾患にかかった場合や事故に巻き込まれた場合には、地域企画委員会が直に対応する必要があります。
- » 緊急事態が生じた時に父母/保護者に連絡がつかない場合に備えて、青少年の申込書には必ず、必要とされるあらゆる内科または外科治療を許可する旨の父母/保護者の署名を得ておかねばなりません。
- » 緊急連絡先に連絡がつかない場合に備えて、ボランティアの申込書には必ず、必要とされるあらゆる内科または外科治療を許可する旨の本人の署名を得ておかねばなりません。
- » 企画委員会には、救急医療が必要になった場合に青少年の父母/保護者またはボランティアの緊急連絡先に連絡して知らせる責任があります。

L. 問題行動に対応する手順を設ける

糖尿病の青少年は自らの疾患に苦しんでいる場合が多く、それが予期せぬ行動となって現れることがあります。問題行動を起こしている青少年に対応する方法について、計画を立てておくことが推奨されます。

- » 青少年またはボランティアが他者と積極的に関わろうとしなかったり、極端な問題行動を示していたりする場合には、委員会が適切に対処すべきです。
- » 青少年またはボランティアがキャンプ中に自身や他者を危険にさらすなど、極端な場合には、当人を家族または保護者、あるいは自己の負担により自宅へ送り返す手配が必要になるでしょう。

M. キャンプ中のすべての食事および軽食に関する計画を立てる

糖尿病の青少年の献立は慎重に作ることが極めて重要です。彼らが摂取するものはその血糖値に直接影響を及ぼし、食事前に投与する必要のあるインスリンの量を決定づけます。

- » 適切な食品の調理に関する地域のあらゆる法規に従うようにしてください。
- » 糖尿病管理に熟練した食事療法士または栄養士に献立の作成を支援してもらうとよいでしょう。
- » 食事前のBGM/インスリンを適切に用意できるよう、食事および軽食ごとに炭水化物量を示さなければなりません。
- » 軽食と食事には一貫性が保たれるようにしてください。
- » キャンプ場の料理人と緊密な関係を築くことで、青少年の献立の安全性が確保されるようにしてください。
- » 食事療法士/栄養士と料理人は、キャンプ参加者とボランティアの食事制限(糖尿病以外)に対応した献立を作る必要があります。そうした制限にはアレルギーまたはセリアック病、宗教的事情、低炭水化物食に関連したものが含まれますが、これらに限定されません。
- » 食事と軽食の炭水化物量を掲示する区域を設けるようにしてください。
 - » 低年齢の児童を対象にする場合には、彼らが食物の選定に関するこの情報を読んで適用できるよう支援する計画を立ててください。

セクション5. キャンプを実施する(1~3カ月)

キャンプの実施は、すべての計画を行動に移し始めた時から始まります！

A. 選考プロセス

青少年とボランティアの候補の申込・選考プロセスを開始します。

- » 提出された申込書を審査し、面接に進める申込者を決定します。
- » 青少年もボランティアも、必要数を確保するために選んではならず、プログラムの要件を満たす場合に限り、選考の対象となるべきです。
- » 選考プロセスには、青少年およびその父母/保護者との電話または対面での会話を含めることが一般的です。
- » 電話または対面での会話を含めることは、ボランティアの場合も同じです。
- » 必要に応じて、青少年またはボランティアの補欠リストを用意することが推奨されます。

B. コミュニケーションに関する心得

プログラムのボランティアおよび青少年参加者が選定されたら、キャンプのプログラム、心得、その他の重要な情報を明確かつ矛盾なく伝えることが不可欠です。コミュニケーションが足りないと、プログラムが失敗に終わることにもなりかねません。不可欠なキャンプスタッフの会議および/または研修を定期的に行うことを考えましょう。

緊急時の電話番号を含めて、あらゆる安全および医療上の手順を青少年、その家族/保護者、およびボランティアに伝達してください。

キャンプでの連絡方法

- » 糖尿病キャンププログラムでキャンプ中の携帯電話の使用を認めるかを決定し、青少年、その家族/保護者、およびボランティアが到着する前に伝えておきましょう。携帯電話の使用を認めない場合には、代替的な連絡方法のガイドラインと計画を立てておきます。
- » 参加者が携帯電話と連動しているCGMを装着していて、父母/保護者の電話とつながっていることもよくありますので、ご注意ください。キャンプで携帯電話の使用を認めるかを決定する際には、このことも考慮すべきです。

C. 青少年の旅行手配

- » 通常、青少年の旅行手配に責任を負うのは青少年とその家族/保護者です。
- » 青少年の旅行に関して直前にやむを得ない変更が生じた場合には、直ちに地域企画委員会に伝達されるべきです。
- » 青少年がキャンプと往復するための交通手段を、企画委員会が手配できる場合もあります。
- » こうした場合について話し合い、キャンプが始まる前にプロセスをまとめておくべきです。

D. 青少年のオリエンテーション

- » 青少年に楽しく魅力的なオリエンテーションを提供します。オリエンテーションは、待ち受けている体験への青少年の期待をかき立てる方法の一つです。

- » オリエンテーションは通常、キャンプでの登録を終えてから数時間以内に行われます。
- » オリエンテーションのトピックとしては以下が挙げられますが、これらに限定されません。
 - » ボランティアと青少年の紹介
 - » キャンプの規則、方針、手順の確認
 - » 青少年の心得
 - » ホームシックの克服
 - » キャンプ会場の地図
 - » キャンプの宿泊施設
 - » 食事、キャンプ活動、グループ行事を含めたキャンプ日程

E. ボランティアのオリエンテーション

- » ボランティアのオリエンテーションは、プログラムを効果的に実施する上で不可欠です。
- » 青少年のオリエンテーションは通常キャンプ初日の夜に行われますが、ボランティアのオリエンテーションは一般にキャンプが始まる前に行われます。
 - » 1日キャンプでは、ボランティアのオリエンテーションはキャンプの前日か、当日のプログラム開始前の数時間で行うことが一般的です。
- » オリエンテーションがバーチャルで行われる場合もあります。
- » キャンプごとの参加者の年齢層に合ったボランティア研修が行われるようにしてください。
 - » プログラムに複数のオリエンテーションが含まれる場合もあります。キャンプシーズンが始まる前に、ボランティア全員を対象とした全体オリエンテーションを1回行うことが推奨されます。その上で、キャンプの各セッションの開始時に、そのセッションのボランティアを対象としたセッション別のオリエンテーションを行います。
- » オリエンテーションのトピックとしては以下が挙げられますが、これらに限定されません。
 - » 血糖値の測定、インスリンの使い方の監視、低血糖および高血糖の発見および/または治療など、糖尿病の基本に関する研修
 - » 糖尿病キャンププログラムのすべての参加者の役割
 - » 紹介:例えば、キャンプ責任者、キャンプ主任医師および/または看護師、キャンプ食事療法士および/または栄養士、キャンプ活動責任者、仲間のキャンプボランティアなどの紹介です。
- » キャンプの規則、方針、手順の確認
- » ボランティアの心得

F. キャンプ期間の一貫した糖尿病管理

キャンプでのグループ活動の際には、有資格の医療専門家または知識のある糖尿病教育者を常に立ち会わせておくべきです。「医療以外の手順を設ける」「日常的な糖尿病健康管理手順を設ける」「問題行動に対応する手順を設ける」など、上記のセクションにまとめられた手順を参照し、従うようにしてください。

- » すべての青少年に関して、毎日の正確な医療記録を付けます。

- » 通常、これらの記録のコピーをキャンプ終了時に父母/保護者に渡します。
- » キャンプで医療記録を付けることは、青少年の安全にとって不可欠です。
- » 激しい運動、食事、就寝、夜間の確認時の前に、以下の記録を付けるべきです。
 - » インスリン投与量
 - » ボーラス頻度
 - » 血糖値
 - » 疾患
 - » ケトン体検査結果
 - » 事故
 - » 治療

セクション6.キャンプ後

キャンプが終わったら、可能な限り速やかにボランティア全員と会議を行い、キャンプの総括を行います。

- » 青少年と父母/保護者の双方にキャンプ後の評価アンケートを送ります。
- » これは以下によって行えます。
 - » 紙のアンケートを郵送する
 - » アンケートの電子版をEメールで送る
 - » オンラインアンケートを設けてリンクを送る
- » ボランティアとフォローアップ会議を行い、アンケートの結果を伝えて、次年度のプログラムの改善について話し合います。
- » 必要であれば委員会だけで会議を行い、プロセス全体と次年度に向けた改善点について話し合ってもよいでしょう。
- » 次年度のキャンププログラムの企画に着手してください!

セクション7:参加者の機会と次のステップ

ライオン/レオになることが、糖尿病キャンプの参加者にメリットをもたらす場合もあるでしょう。ライオン/レオになったその時から、変化をもたらすために協力し合う、世界的なボランティア・ネットワークの一員になります。彼らが期待できるすばらしいメリットを以下に挙げますが、これらはほんの一部にすぎません。

A. 会員になる

- » **善の共同体の一員に:**世界中に48,000余りのライオンズクラブ/レオクラブが存在します。その一つひとつが、行動を起こし他者に奉仕することを決意した人たちで満ちています。ライオンズとレオは、生涯続く無二の友情と有意義なつながりを形作っています。



- » **リーダーシップ・スキルを行動へ:**ライオンズクラブ/レオクラブは、リーダーシップ・スキルを養い、それを発揮して行動する絶好の場となります。個々のクラブは、私たちのグローバルな組織が提供している一流の研修に加えて、リーダーになる機会を提供しています。
- » **グローバルな支援体制を活用:**すべてのライオンズ/レオとそのクラブは、ライオンズクラブ国際協会とライオンズクラブ国際財団による支援を受けます。国際協会のスタッフは常に、会員の奉仕を高めるためのツールとテクノロジーの開発に取り組んでいます。
- » **奉仕によって得られる充実感:**ライオンズクラブ/レオクラブには変わらぬ一つの核心があり、それは奉仕です。自らの時間と労力を他者のために注ぐことは、地域社会を支援するすばらしい方法です。しかしそれは同時に、大きな喜びも与えてくれます。その喜びは広めることができ、自らの人生と世界へのアプローチにプラスのインパクトをもたらします。

B. 糖尿病に関する別のプログラムを企画する

ライオンズとレオの心臓は奉仕のために脈打っています。人類に奉仕するという私たちの目標は、1917年以来一度もゆらいだことはありません。奉仕は私たちの道のりです!私たちは、奉仕する時、成長します。そして、私たちは決して歩みを止めてはならないのです。糖尿病キャンプで地域の糖尿病患者を支援することを目指しているなら、ライオンズクラブ国際協会が用意している別のプログラムに取り組むことも検討してください!

- » **糖尿病教育のためのStrides:** Stridesは、糖尿病への認識向上、教育、健康的な運動の重要性を、糖尿病予備軍または糖尿病の青少年と成人に訴える注目度の高い家族向けの活動です。詳細はlionsclubs.org/ja/stridesをご確認ください。
- » **糖尿病ピアサポートグループ:** 糖尿病ピアサポートグループは、会合を開くことで糖尿病を患う地域住民にとって励みとなる環境を作り、経験の共有、糖尿病への認識向上、糖尿病管理計画の策定を支援する場となります。詳細はlionsclubs.org/ja/DPSGをご確認ください。
- » **2型糖尿病スクリーニング検査:** 2型糖尿病スクリーニング検査事業は、2型糖尿病に関する教育、認識向上、スクリーニング検査を提供する1日の地域社会行事であり、地域住民に医療機関を紹介することが含まれます。事業の企画者は、医療専門家の検査者または医療スタッフと協力して検査の方法と機器を決定します。詳細はlionsclubs.org/ja/type2をご確認ください。
- » **糖尿病交付金を申請:** ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) 糖尿病交付金プログラムは、各地域社会で糖尿病への認識向上・予防・管理活動の強化を目指すライオンズを資金面で支援します。ライオンズは、糖尿病グローバル重点分野でのインパクトのある事業に対して最大250,000ドルの交付金を申請できます!詳細または交付金の申請方法については、lionsclubs.org/ja/diabetes-grantsをご確認ください。

C. その他のグローバル重点分野を支援する

ライオンズクラブ国際協会では、世界中で奉仕が必要とされている5つの分野: 視力保護、食料支援、環境保全、糖尿病、小児がんに結束して取り組むよう呼びかけています。これらのグローバル重点分野は人類にとって深刻な課題となっており、私たちが対応すべき時が来ています。私たちのグローバル重点分野に関する詳細は、lionsclubs.org/ja/global-causesをご確認ください。

セクション8. ありがとうございます!

ライオンとして、レオとしての奉仕に感謝いたします!ライオンズクラブ国際協会糖尿病キャンププログラムに関する詳細は、lionsclubs.org/ja/diabetes-campsをご確認ください。糖尿病キャンプに関する具体的なご質問がありましたら、programs@lionsclubs.orgまでお問い合わせください。



セクション9.謝辞

- » 本ハンドブックは、各地のライオンズ糖尿病キャンプ、ライオンズの支援を受けて、2020年にライオンズクラブ国際協会によって作成されました。
- » 参考：IDFのライフ・フォー・チャイルド・プログラム、2015年、リソースの少ない国で糖尿病キャンプ活動を実施するためのガイドライン